【Ｂ－０２】

平成２５年度研究科横断型教育プログラム（B タイプ）授業科目

開講方式	B タイプ（特別開講型）	研究科等名	文学研究科	横断区分	文理横断型	開講場所	総合研究2号館地階 文学部第9講義室
授業科目名（英訳）	論理学上級 I (Advanced logic I)			講義担当者所属・氏名	文学研究科　伊勢田哲治 矢田部俊介		
配当学年	修士 博士後期	提供可能コマ数	5コマ	開講期	9 月 26 日（木）3限～5限 27 日（金）3限・4限	授業形態	講義・演習

〔授業の概要・目的〕

真理とは何か、どのような性質を満たすのかは、哲学の大きなテーマの一つである。この分野の専門家である矢田部俊介氏をゲストスピーカーとして招き、本授業では、古典論理上で形式化されるタルスキの真理理論と、また現代的な非古典論理上で展開される真理理論と、それらの非古典論理の体系の証明論を紹介し、現代の哲学的論理学の最前線で何が起こっているかを概観する。この授業を通じ、学生が非古典論理に関する基礎的知識を身につけることを目標とする。

【研究科横断型教育の概要・目的】
数理的手法による哲学理論の展開の一例を学び、現代的な真理概念の形式化に関する諸問題についての理解を深める。また、形式意味論や計算機科学を専門とする院生には自然言語を形式的にモデル化する際に何が問題になるのかに触れる機会を与える。

〔授業計画と内容〕

1. 古典論理とタルスキの真理理論 (9/18 矢田部俊介)
2. 古典論理上の真理理論とそのなす階層 (9/18 矢田部俊介)
3. クリプキと不動点 (9/19 矢田部俊介)
4. 非古典論理上の透明な真理概念 (9/19 矢田部俊介)
5. 真理概念とω矛盾性 (9/20 矢田部俊介)

〔履修要件〕

古典命題論理・1 階述語論理（それぞれ完全性定理まで）の履修済または自習済。

〔学修証授与の要件〕

授業への積極的な参加とレポートの総合評価により修了証を授与する。修了証は全回終了後担当者が要件を確認したのち授与する。

〔教科書〕

なし。

〔参考書等〕

教材をオンラインで公開する。

〔その他（授業外学習の指示・オフィスアワー等）〕

哲学（特に分析哲学）・形式言語学・計算機科学を専門とする大学院生以上の履修を勧める。村上担当科目を同時に履修することを強く勧める。また、授業はオンライン配信する予定である。